ＤＸ推進事業

福井県 坂井市



目標金額：５００万円
計画期間：2028年3月31日

坂井市は、デジタル社会の本格到来を見据え、市民がより便利に、そしてより快適に行政サービスを利用できるよう、行政のDX（デジタルトランスフォーメーション）を積極的に推進しています。

行政手続きの簡素化・電子化を通じて、「時間に縛られない行政サービス」「誰にとっても使いやすいデジタル窓口」の実現を目指しています。

市民サービスの品質向上と効率的な自治体運営を強化する取り組みを進めていきます。

■事業の目的

- 行政手続きのデジタル化による市民の利便性向上
- 手続き時間・待ち時間を削減し、行政コストを最適化
- 誰にとっても使いやすいデジタルサービスの提供
- DXを通じて持続可能な自治体運営を実現

■主な取り組み内容

1 行政手続きの電子化・オンライン化

申請書類のデジタル化、オンライン窓口の導入など、時間や場所を問わず手続き可能な環境を整備します。

2 行政業務の効率化

デジタル技術を活用し、職員の業務負担を軽減し、市民サービス向上につながる体制を構築します。

3 市民視点のデジタルサービス設計

誰もが使いやすいUI/UXを追求し、高齢者やデジタルに不慣れな人にも優しいオンライン環境を整備します。



坂井市は、福井県の北部に位置し、九頭竜川の恵みがもたらす坂井平野では一面の美しい緑と輝く稲穂が広がり、「いちはまれ、コシヒカリ、ハナエチゼン」などの水稲栽培がおこなわれています。その他、若狭牛、甘えび、越前がに、花らっきょう、越前そば、油揚げなど豊かな食に恵まれており、地場産業である越前織による織ネームは国内トップシェアを誇ります。また、日本海北陸を代表する名勝「東尋坊」の絶景、武骨で気高くそびえる現存十二天守の1つ「丸岡城」などの観光地を有しています。